

調査報告書

- 1 とき：2012年8月29日
- 2 行先：八事天白溪線・山手植田線・弥富相生線・高田町線
- 3 参加者：わしの恵子、田口一登、政務調査補助員（柘植・浜田）
- 4 主な内容
 - ・ 八事天白溪線・山手植田線・弥富相生線・高田町線の住民運動が起こっている未着手計画道路の現地調査を行い、現地の状況と住民の声を調べました。

【八事天白溪線・山手植田線】

- ・ 「道路と緑を考える会」「山手植田線に反対する会」のみなさんと計画地(天白溪下池公園⇒名城大学第2グラウンド⇒八事日赤交差点⇒八事富士見)をまわりました。
- ・ その後住民のみなさんと懇談し、5人の方からご意見をうかがいました。



【弥富相生線】

- ・ 相生山周辺を車で回り、現状調査をしました。
- ・ その後、下山畑の現場事務所から現在工事中の 892 メートルを、工事進捗状況など市職員の説明を受けました。





動物用のトンネル



民家への遮光のためのフェンス

【高田町線】

- ・ 吹上ホールから桜花学園まで、「会」のみなさんに計画地を案内してもらい、立ち退き箇所と問題点を確認。



(写真左) 道路左側は立ち退き区域だが、「もう工事はないだろう」と、バリアフリーに改築した家や、リフォームした家もある。



(写真右) 吹上ホールの南西角の交差点。ここから南が未着手道路の場所